

2名の委員会委員を追加選任

第127回理事会議事概要

令和5年4月4日（火）

ビルメンテナンス会館4階会議室

第1 審議事項

第1号議案 委員会委員の追加選任について

標記の件について提案説明があり、全会一致で承認された。

■提案説明

任期はいずれも令和5年4月1日から6月30日までとなる。

1 厚生委員会

委員として賛助会員、ユシロ化学工業株式会社営業本部、東日本営業部東京一課課長の大澤悦子氏にお願いしたい。前任の黒崎勝氏が3月末で退任したことから、後任としてユシロ化学工業株式会社から推薦された方である。営業を通じて得られた幅広い人脈や多くの催事に参加した経験を生かしていただきたい。

2 広報委員会

委員として正会員、株式会社アサヒファシリティズ東京支店営業部事務課課長の宮下洋介氏にお願いしたい。現委員、大嶋直樹氏の退任に伴い、後任として株式会社アサヒファシリティズから推薦された方である。社内広報に関する企画に携わった経験を有しており、こうした経験、ノウハウを生かしていただきたい。

第2 報告事項

1 全国協会報告

(1) ビルメンテナンス業における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインの改定

3月に「ビルメンテナンス業における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を改定した。会員の皆様には既に全国協会から通知している。改定は、2月10日、政府から発出された「マスク着用の考え方を見直しについて」に基づいて、福島県立医科大学医学部の感染制御学教授金光先生の監修をいただくとともに、厚生労働省の生活衛生課及び内閣官房の確認を経て実施した。

主な変更点としては、「業務中のマスクの着用は個人の判断に委ねる。

ただし、ビルオーナーとの協議の上、感染対策上又は事業上の理由等によりマスクの着用を求めることがある」や「医療機関や高齢者施設では常にマスクを着用する」などである。ビルメンテナンス業務を通じて、感染拡大予防を徹底するため、一層感染防止に努めていただくようお願いする。

2 委員会報告

(1) 総務委員会

令和5年度 第45回海外研修視察の案内（第一報）

協会の海外研修視察は隔年で開催してきたが、コロナ禍のため平成30年を最後に中止してきた。今年は世界的に新型コロナ感染が落ち着いたこと、また国内でも5月8日には新型コロナの感染上の分類が5類に引き下げられることになったため、海外研修視察を再開する。

訪問先だが、従来北米と欧州を交互に訪問してきたが、今回、初めてオーストラリアのシドニーとする。

視察先は、19世紀の街並みが残る「ザ・ロックス」、2000年にオリンピック・パラリンピックが開催されましたオリンピックスタジアム、世界遺産の「オペラハウス」のほか、現地の新しいオフィスビルのバックヤード等を視察できるように調整中である。日程は、今年の10月27日から11月1日までの4泊6日である。

価格は、燃油サーチャージ込みで50万円を切るように最終調整を行っている。取り急ぎ会員の皆様には第一報を3月下旬にお届けしたが、申込書の付いた正式なパンフレットは6月上旬に届ける予定。この機会にぜひご参加いただきたい。

(2) 財務委員会

ビルメンテナンス会館修繕工事等の実施報告

中期修繕計画に基づき、ビルメンテナンス会館修繕工事を実施した。経年劣化等により2階洗濯室・資機材庫・廃棄物処理庫改修工事を行ったものである。

(3) 労務管理委員会

ア 中小企業の割増貸金率引き上げ リーフレットの作成

労働基準法改正により、4月1日から、中小企業でも月に60時間を超える時間外労働の割増賃金率が50%に引き上げられた。これまで大企業のみが対象であったが、中小企業にも適用されることになった。賃金の計算方法や、休日・深夜労働との兼ね合いなど中小企業が注意すべきポイントを森井理事にまとめていただき、リーフレットを作成した。適正な労務管理のために役立ててほしい。

3月27日には、このリーフレットの内容を、同じく森井理事が詳しく解説するオンラインセミナーを開催、約40名の参加があったが、終了後のアンケートでは、計算が複雑になるとともに人件費が増加することを心配する声も聞かれた。

イ ビルメンテナンス業ヒヤリ・ハット事例集の作成

労働安全衛生大会に合わせて会員各社から応募している事故や防災につながりそうだった事例、いわゆるヒヤリ・ハット事例を1冊にまとめ、事例集を作成した。平成26年から令和3年までの8年分の応募作品を職種や場面ごとに整理し、35個の事例としてイラストとともに紹介している。労働災害、事故の防止の参考にしていただきたい。

(4) 厚生委員会

ア 第207回ゴルフ大会の開催

今年度は、通常どおり年2回の実施を予定している。第1回目は6月6日、紫カントリークラブすみれコースで開催する。

イ 都立動物園・水族園招待募集の案内

今年度で3回目となるが、家族向けの事業として好評を得ている。入園チケットに有効期限はないため、今年度は4月からの募集とした。

ウ 第62回東京都交響楽団演奏会特別招待募集の案内

年4回実施しているが、今回、第1回目のご案内をする。

(5) 建築物衛生管理委員会

清掃状況の「見える化」に関する調査報告書～作業方法別での数値比較～の作成

委員会では、昨年度に引き続き、清掃状況の「見える化」をテーマに細菌や油などの有機物を数値化できるATP測定器を使用して、資材と洗剤の組み合わせを変更しつつ、効果比較の実態調査を行った。本報告書では、実態

調査の結果や現状の清掃品質をワンランク向上させるためにはどのような対策をすればよいかなどの内容をまとめている。ATP 測定器の導入を検討している企業の参考となれば幸いである。

(6) 警備防災委員会

ア 令和 4 年度 防火・防災管理業務に関する実態調査報告書の作成

委員会では、昨年度末に実態調査報告書を作成した。調査は例年実施しているが、令和 4 年度は「防火・防災」をテーマとし、昨年 7 月時点の会員企業 514 社に向けてアンケート調査を行った。

今回は、東京都で 10 年ぶりに改定された地震の被害想定や各企業の防火防災における課題など、防災の最新情報の周知度及び浸透率等を調査するとともに、防火防災管理業務の受託状況などを調査。年々回答率も上がっており、前回よりも 2.2 倍の回答数をいただいた。ご多忙の中アンケート調査へご協力いただいた会員企業の皆様に感謝申し上げます。

イ 現場警備員のための Q & A の作成

令和元年に作成した警備員向け無料冊子について、非常にご好評をいただいたことから、今年度「現場警備員のための Q&A」を作成した。

警備業を行っている全会員企業へアンケート調査を実施、全 50 問の多岐なる質問に警備講師陣が一つ一つ丁寧に回答した集約本となっている。今さら聞けない素朴な疑問から本質論まで全てが詰まった 1 冊となった。各警備現場のバイブルとして活用してほしい。

(7) 建築物施設保全委員会

ア 知っておきたい建物設備の知識の作成

設備点検に関するテキストとして『知っておきたい建物設備の知識』を作成した。このテキストは、設備管理業務の初心者が理解しやすいよう、設備機器の名称や役割、点検項目や点検時の良否判定の方法などについて、写真やイラストを多く取り入れて、分かりやすく解説している。

イ 職場におけるチーム力向上のための調査報告書の作成

『職場におけるチーム力向上のための調査報告書』は、職場で発生する事故や顧客へ提供する品質の低下について原因を追及すると、職場の人間関係やチームワークに起因する事例が多いことから、職場におけるチ

ーム力向上について、業務目標や教育研修、取組状況についてアンケートを行い、回答結果をまとめたものである。

ウ 設備管理・保全講習の実技紹介動画の作成

『受電盤、動力・電灯変圧器盤の研修』及び『電気測定器の使い方』の2本を作成した。

今回作成した動画は、電気設備の初級レベルの実技に焦点を当て、講習会で実施する内容を紹介している。講習会の受講を決める際の検討材料や受講生の予習・復習、あるいは各社社員教育の教材として活用いただきたい。動画は、本協会のホームページからご覧いただける。

エ 電気設備と給排水設備の維持管理と事故事例に学ぶセミナーの実施報告

3月29日に「電気設備と給排水設備の維持管理と事故事例に学ぶセミナー」を実施した。一般財団法人関東電気保安協会様と東京都下水道局様から各設備の注意点や事故事例等について具体的な事例を挙げながら詳しく説明いただいた。参加者は53名で、アンケートでは「大変勉強になった」等の感想があり、9割以上の方が「役に立った」と回答した。

(8) 障がい者等自立支援委員会

ア 令和4年度 特別支援学校清掃巡回指導の実施報告

令和4年7月から令和5年2月にかけて、都の特別支援学校において、清掃巡回指導を実施した。「清掃作業現場体験指導」では、1校に対して、学校での指導を5日間、企業でのお仕事体験を5日間実施し、「清掃検定対策指導」では11校に19回、「清掃親子教室」では11校に15回開催した。これに加え、令和4年度は新規に「校内日常清掃作業指導」を7校で7回開催した。以上、清掃巡回指導は合計51回開催し、児童・生徒延べ611名に指導した。

実施した学校からは、「とてもよい指導であり、令和5年度も継続して実施していただきたい」との感想があった。今年度も同様の事業を実施予定である。

イ 特別支援学校保護者向けチラシの作成

特別支援学校保護者にビルクリーニング業を知ってもらうために、チラシ「ビルクリーニングはRPGだ!」を作成し、特別支援学校高等部に配付した。

今年度は、令和3年度に作成した動画「障がい者スタッフの1日を追って」の広報とともにこのチラシを配付して、特別支援学校保護者と生徒にビルクリーニング業をPRする計画である。

3 他団体への派遣報告

(1) 他団体への推薦

他団体への派遣は、いずれも任期満了に伴う継続派遣の依頼であり、所管の委員会における内定・推薦を受け、本日の三役会に報告済みである。

ア 東京労働局

東京労働局からは2件である。1件目は、東京労働局安全衛生専門委員に、労務管理委員会労災収支改善小委員会、島田良雄委員長の継続派遣依頼がなされた。

2件目は、労働者派遣事業適正運営協力員として、労務管理委員会労働条件小委員会委員の栗原純氏の継続派遣依頼である。

イ (公財) 東京防災救急協会

公益財団法人東京防災救急協会からは、消防用設備等点検済表示管理委員会委員について、専務理事高橋の継続派遣依頼があった。

ウ (公社) 全国ビルメンテナンス協会

①独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構から、全国協会を通じて、第43回全国障害者技能競技大会専門部会専門委員主査の推薦依頼がなされるとともに、②新たに本大会ビルクリーニング種目の競技の運営に関する各種支援を実施するため、全国協会にワーキンググループを設置し、当該専門員主査をワーキンググループ委員としても推薦するよう依頼があった。これを受け、障がい者自立支援委員会では、事務局専任講師の北山克己氏の推薦を内定したが、本件も、候補者は継続である。

エ 関東地区電気使用合理化委員会

関東地区電気使用合理化委員会から、同委員会委員の継続派遣依頼があった。この職は、建築物施設保全委員会委員長の当て職となっているため、引き続き今井士郎委員長にお願いする。

4 事務局報告

(1) 主な出来事（3月）

- 3月7日 三役会、第126回理事会、地区本部会議
令和5・6年度役員立候補書類の配付開始
- 3月8日 地区本部事務局長会議
- 3月11日～22日 2階の洗濯室改修工事等実施

(2) 今後の予定

- 5月9日 三役会、第128回理事会
- 6月2日 第13回定時総会、臨時理事会
- 13日 三役会、第129回理事会
- 19日 優良従業員表彰式（会場：東京国際フォーラム・ホールC）
- 7月4日 三役会、第130回理事会、役員・委員の集い、新旧役員懇親会
（会場：浅草ビューホテル）
- 27日 全国協会定時総会（会場：浅草ビューホテル）

(3) 会員数の推移

正会員508社、賛助会員68社（4月1日現在）

(4) 令和5年度 事務局職員職務分担

今般、職員の退職・採用があったため、一部委員会の担当職員が変更となった。

5 その他

令和5・6年度 東京協会役員・全国協会代議員立候補書類の受付

本日9時から、令和5・6年度東京協会役員・全国協会代議員立候補受付を開始した。立候補書類の交付は、昨日終了している。

立候補の受付締切は、4月10日月曜日午後5時。受付の際は、郵送等ではなく、関係書類を直接事務局宛てご持参願いたい。代理の方でも可である。

（了）